

動時  
いが  
て逆  
さ  
い  
く。  
に

店内のざわめきをよそに  
一人静かにグラスを傾ける。

隣に座った若い年寄りたちは  
裸電球だった時代を懐かしみ、  
白黒テレビ、赤電話、501、  
そして反戦歌の話で盛り上がる。

小さなグラスを片手に、  
過ぎ去った時を惜しむかのように、  
一口、また一口とグラスを傾ける。

巻き戻されていく。時が逆さに動いていく。  
見知らぬ時の見知らぬ人に、  
なぜか出逢えそうな、そんな気がする。

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
0123456789:;<=>?@!"#\$%&'()\*+,-.